

おかえり

目にしみるような 山のみどりよ
萬葉の森に 吹く風は優しい
透きとおるような 空の青さよ
どこへ旅する ちぎれた雲よ
四見の空よ 父なる空よ
何も変わらず 何も語らず

幾重かさなる 墨絵の山よ
満天の夜に 星は流れる
夢かなっても 夢やぶれても
萬葉の郷は いつも優しい

四見の空よ 父なる空よ
何も変わらず 何も語らず
四見の空よ 父なる空よ
赤々ともゆる いにしえの郷

深く 深く 息を潜めて
何を夢見た いにしえの人
四見の空よ 父なる空よ
何も変わらず 何も語らず
四見の空よ 父なる空よ
赤々ともゆる いにしえの郷

このマチ

匹見が気に入ってます



人口は1500人あまり。町内に信号はただ1つ。携帯電話がつかないに
くい地域もある…。
深い山々に囲まれた匹見町は、現代社会の中では不便なことが多い町かも
しれません。けれど、他にはない豊かな自然や純朴な人柄が気に入って、町
外から移り住んできた人たちがいるのです。

三村久泰さん、やよひさん夫婦



山に魅せられて

未知の土地へ

京都での暮らしをリセッ
トし、益田市匹見町下道川
地区に1ターンした三村久
泰さん(61)・山口県出身
のやよひさん(60)は兵
庫県に夫婦。

いつかは田舎暮らしがし
たいという想いを抱いて
いた2人に、知人から「都
合で空き家になってしま
う生家に住んでほしい」と
報が舞い込んだのは平成
15年1月のこと。

長年JR勤務だった久泰
さん。1分1秒の仕事に、
「神経を張り詰めていた」
と言い、やよひさんも自然
を求め、休日にはドライブ
に出かけていた。匹見町へ
の転居は、自然な流れだっ
た。

こうして平成15年10月、
定年を待たずに「行ったこ
とも聞いたこともない匹見
町」へ、2人は居を移し
た。

匹見での暮らし

登山にスキーと、アウト

休日には手作り菓子を楽しむ。



ドア派の久泰さん。「これ
まで全国各地を訪ねました
が、巨岩があるのは匹見の
特徴ですね。生活用水は谷
水を使っているの、水道
代はゼロです(笑)」。

やよひさんも「ショップ
で売っていた山野草が身近
にあるのが嬉しい。365
日、季節の移ろいを楽しめ
るし、時間がゆっくり流れ
ますね」と、匹見町での暮
らしを満喫している。

とはいえ、匹見町は近隣
市町へ出かけるのに車で片
道約1時間。医療機関も、
病院が1つ。携帯電話が
つながらない地域もある。
「不便な点については覚
悟の上でした。万が一に備
え、二人とも車の免許を持
っていますし、食生活には
気をつけています」と久泰
さん。

「便利な暮らしは二の
次。集落の方が私たちを快
く迎え入れてくださったの
が何より嬉しかった」。主
人はつきあひ下手ですが、
登山やスキーに誘って下さ

マロンをアレンジした雑
貨。やよひさんの手作り。



り、今では登山大会がある
たびに、下見や草刈りに出
かけているんですよ」と、
やよひさん。

田舎ができた!

山深い地域で、集落の人
たちが力を合わせて暮らし
ている風土にも心打たれる
ものがあつた。

地域行事に積極的に参加
する中で、久泰さんは道川
地区のHP制作に携わった
り地域の人たちと「そば打
ち同好会」を立ち上げた。
同好会の会長を務める久
泰さんは、「清涼な水で育
まれた美味しいそばを、地
域の特産にしていきたい。
道川の全家庭に手打ちそば
を配達するのが夢」と、目
を輝かせる。

匹見町へ来て丸5年。大
阪と京都で生活する2人の
お嬢さんは「田舎(故郷)
ができた」と喜んでい
る。年に数回、お孫さんを連れ
て里帰りするのが、何より
の楽しみだ。



ヤマメ

終の棲家

夕暮れ時の匹見川沿いを小奇麗な服に身を包んだ男性がウオーキングする姿を何度か見かけたことがあった。その男性が、兵庫県神戸市から益田市匹見町澄川地区へ転居した田口勝己さん(66)だと知ったのは、だいたい半年後になってからのことだ。

服飾への興味が高じ、神戸と大阪で長年、輸入物の服飾メーカーを経営してきた田口さん。経営は安定していた。が、平成不況と阪神・淡路大震災がその後の田口さんの人生を変えた。考え抜いた末、32年間経営してきた会社を平成19年8月、人に譲り、各地を訪ね歩く。終(つい)の棲家(すみか)は、長年趣味としてきたヤマメ釣りができる場所しか考えられなかつ



田口勝己さん

川に魅せられて

た。「最初は九州辺りで田舎暮らしをしようとも思いましたが、馴染みがなくて……」。

そんなとき、何度か訪ねたことのある匹見町が脳裏に浮かんだ。

「これまで近畿一円の釣り場を歩きましたが、匹見のように大きな山があつて川がきれいな場所はなかつた。しかも匹見は街がきれ

いで清潔。地元の方も親切で大変気に入りました」。

匹見川といえは、2年連続で清流日本一に選ばれた高津川の支流。清涼な水が匹見町の特産であるワサビや天然アユを育ててきた。

田口さんは、平成20年1月に匹見町澄川地区の市営住宅に単身、入居した。ヤマメ釣りのシーズンは3月から9月まで。今年、

田口さんは週3〜4日、1日当たり4時間近く、匹見川流域で釣りをした。

冬季間は、体力作りに時間を費やす。釣りは単独行動、不測の事態に備え体力強化は欠かせない。そのため、毎日3時間近くウオーキングを行っているのだ。それと平行して、釣り針の一種「毛針」作りにも精を出す。

桃源郷の街

田口さんが匹見町へ引越すとき、誰もが不便な生活を案じたという。けれど「病院の多い都会であつても、救急車がたらい回しにされている現実を考えれば便利も不便も紙一重」とプラス思考。むしろ、「都会は給料を稼いでも、無駄にお金を使うような町のしくみになっていく。それに比べ、匹見は静かで水も空気もきれい。休日、神戸の街は地方の人で溢れ、都会の人は田舎へリフレッシュに出かけていた」と言う。

匹見は、不便が売り。まさに桃源郷そのもの。「昔はストレスだらけだったけど、今はホンマ天国やね〜」。



田口さんが手作りした毛針

匹見町で暮らしてみませんか？

試しに暮らしてみませんか？



匹見町には、最長1年間入居できる「田舎暮らし体験用住宅」(単身用2戸、家族用2戸)があります。

空き家を紹介します。

平成20年12月現在、空き家バンク登録件数は7棟(うち4棟成立)です。



就農を応援します。



農林業の研修から移住し、匹見町外へ移住し、1年間の研修費用を最大10万円を上限として補助金を交付する。

はじめの一步を応援！ 定住アドバイザー

※定住アドバイザーとは、匹見町にUターンされた方が、自らの定住体験や地域の習慣、心構えなどについて助言を行う制度です。アドバイザー相談をご希望の方は、まずは匹見総合支所地域振興課(電話0856-56-56・0301)までご連絡ください。※相談受付は平成二十二年三月三十一日まで。

穂部真(かつべまこと)さん



山室弥生(やまむろのやよい)さん



高田純子(たかたじゅんこ)さん



■広島県広島市からUターン
■高根県松江市出身
■定住開始 平成5年2月
■現住所 匹見町匹見イ667-4
■家族 6人(両親、息子、娘2人)

■大阪府豊中市からUターン
■大阪府出身
■定住開始 平成15年5月
■現住所 匹見町豊川
■家族 2人(夫)

■広島県広島市からUターン
■広島県出身
■定住開始 平成7年7月
■現住所 匹見町道用口307
■家族 4人(夫、娘2人)

【公営住宅情報】

■定住住宅

H20.12.20現在

名称	所在地	構造	戸数(1カ所2戸)	建築年等	家賃
山根下団地1	匹見イ663-2	木造2階建	4(1)	H8建築	(単)15,000 (世)25,000
山根下団地2	匹見イ716	木造2階1戸建	1	H11購入	15,000
半田団地	匹見イ326-1	簡易耐火1戸建	3	H4購入	5,000
道川団地	道川イ39	簡易耐火平屋建	2(1)	H18改築	15,000
荒木団地	紙祖イ38-3	木造平屋1戸建	1	S58建築	15,000
澄川団地	澄川イ327	木造平屋1戸建	2	H5.10建築	15,000

■特定公共賃貸住宅

諏訪住宅	匹見イ1237	木造平屋建	3(1)	H8.9建築	45,000
澄川住宅	澄川イ337-1	木造平屋建	1(1)	H15建築	45,000

■市営住宅

諏訪住宅	匹見イ1237外	簡易耐火平屋建	10(2)	S45建築	収入による
諏訪住宅	匹見イ1237外	木造平屋建	15(2)	S52/S4/H8.9建築	収入による
江田住宅	匹見イ189-2外	簡易耐火平屋建	3(1)	S49建築	収入による
江田住宅	匹見イ191	木造平屋建	4	S56.57建築	収入による
荒木住宅	紙祖イ64	簡易耐火平屋建	7(3)	S49建築	収入による
澄川住宅	澄川イ290外	簡易耐火平屋建	5(3)	S46建築	収入による
澄川住宅	澄川イ337-1	木造平屋建	2	H15建築	収入による
道川住宅	道川イ29-1	木造平屋建	2(1)	H14建築	収入による

■若者定住向け公社賃貸住宅

コーポわかもと	紙祖イ672-1	鉄骨造2階1戸建	4	H7建築	25,000
コーポのいれ	匹見イ1226-1	木造2階1戸建	4(1)	H13建築	25,000

◎定住・Uターンに関する問い合わせ先

益田市匹見総合支所 〒698-1211 益田市匹見町匹見イ1260 電話(代表)0856-56-0300 FAX0856-56-0362

HP <http://www.town.hikimi.shimane.jp/>

◆就農…経済課

◆空き家バンク制度…地域振興課

◆公営住宅…建設課